

種別： 男子 **大会名** 平成18年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会
 第41回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会 試合番号 31

試合日：平成18年8月7日	第 3 日目	第 1 試合	3 回戦	大阪府寝屋川市	南寝屋川公園市民グラウンド
開始時間	9時04分	終了時間	11時33分	中断時間	試合時間
(球 審)	土江 広之	(一塁塁審)	森 和弘	(二塁塁審)	宮崎 節夫
		(三塁塁審)	土師 秀知	(副 審)	山内 捷司

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策
石川県立野々市明倫高等学校 (石川)	0	0	1	0	2	3	2								8	13	3
福島県立郡山北工業高等学校 (福島)	0	6	2	2	0	0	x								10	7	4

チーム名	投 手	捕 手
石川県立野々市明倫高等学校 (石川)	吉田 朋矢・吉田 悠人・吉田 朋矢・朝井 康太	瀬戸 護・竹中 悠太
福島県立郡山北工業高等学校 (福島)	永沼 竜二・三浦 貴大	佐藤 輝

チーム名	本 塁 打	三 塁 打	二 塁 打
石川県立野々市明倫高等学校 (石川)	南 啓太		瀬戸 護
福島県立郡山北工業高等学校 (福島)	鈴木 恭平	吉田 伸	柳田 泰生、佐藤 輝、大森 偉心

(戦評) 郡山北工業高校、先発全員安打で準々決勝進出！！

郡山北工業は、2回六番柳田の二塁打で口火を開き、長短打合わせて8安打などで6点を先制。3回先頭八番吉田(伸)が三塁打で出塁し、一番鈴木センターオーバーのホームランで2点を追加。4回七番大森の右中間二塁打で、先発全員安打となり勝利した。

一方の野々市明倫高校は、6回2安打、2四球などで3点を挙げ、7回には二死二塁で4番南啓太のセンターオーバーの2ランで2点を返し、その後、満塁としたがあと一步足りず涙をのんだ。



公式記録員 藤田 紀世
 戦評記載者 松下 英樹